

おはなしの本との付き合い。

『えほんデビュー』が応援しています

『えほんデビュー』とは

市では、平成22年から、読み聞かせを通して親子で触れ合い、絵本に親しんでいただくことを目的に「えほんデビュー」事業に取り組んでいます。

この事業は市内の生後7カ月の赤ちゃんとその家族に絵本を贈り、その場で図書館員が読み聞かせを行うというものです。今年度は7カ月健康相談時に会場に向いて行っています。

同時に「赤ちゃん絵本のリスト」やおはなし会のお知らせなどをお渡しし、市民図書館のさらなる利用を呼びかけています。

これまで、延べ約650人の赤ちゃんに絵本をお渡しできました。



▲絵本に興味しんしんの赤ちゃん

そして『おはなし会デビュー』へ

「えほんデビュー」の約一週間後には、市民図書館を会場に図書館員が読み聞かせを行う「赤ちゃんおいで！おはなし会デビュー」をご案内します。

参加した赤ちゃんには、ご希望により、赤ちゃんのお名前、事業限定の図書館利用カードをお作りします。

以降、このカードで市民図書館をご利用いただけます。

このほか、市民図書館4階「おはなしの部屋」には赤ちゃんのための絵本コーナーを設けてあります。
ぜひ、ご家族で市民図書館におこしください。



▲「おはなし会デビュー」に参加した八戸舞子さんと湖子ちゃん（新富町）

「以前から市民図書館を利用していました。」

『おはなし会デビュー』の読み聞かせでは、親子で楽しいひとときを過ごしました。今度は娘の絵本を借りて来たいと思います」



▲図書館員が相談時を利用して読み聞かせする「えほんデビュー」（保健センター）



▲「えほんデビュー」で絵本のリスト(左)をお渡します。「おはなし会デビュー」ではご希望の方に図書館利用カード(右)をお作りします

問 市民図書館

☎ 36514343

映画「じんじん」上映会

読み聞かせは人生を育む

とき 平成25年11月20日(水) ①14:00～ ②18:30～

ところ 遊ホール（壱番館5階）

入場料 大人1,000円（自由席・前売り）

主催 市民図書館・遊遊シアターフレンズ・遊ホール協会

◆上映会実行委員を募集しています

応募先 塩竈市本町1-1

遊ホール協会・丹野六右衛門 ☎090-2278-4931

そのほか、映画のお問い合わせは 遊ホール協会 ☎365-5000



北海道のある町の絵本館で、読み聞かせをする町民に感動した俳優大地康雄の企画で生まれた作品です。

物語は松島に住む孤独な大道芸人。あるとき都会から研修にやってきた女子高生は…。絵本の楽しさが心豊かな人生と絆を育むと伝えます。